「現代戯曲全集第十七巻」の跋に代へて

岸田國士

青空文庫

芝居といふものを強ひて大勢に見せるものだと考へる必要はない。
或ることを云ふために芝居を書くのではない。芝居を書くために或ることを云ふのだ。
所謂「劇的」でない劇があつてもいゝ。所謂「小説的」でない小説があるやうに。
音楽を聴きに行くやうに芝居を観に行く人々――さういふ人々のために戯曲を書きたい。
芝居を観に行くのがいやになつたぐらゐで、芝居を書くことを止めはしない。
芝居を書くといふことのうちには、芝居を観る楽みも大方含まれてゐる。今日の舞台は――
劇場は、俳優は――「昨日の戯曲」の為めに作られたものだ、と思つてゐてもいゝではないか。

青空文庫情報

底本：「岸田國士全集28」岩波書店
　1992（平成4）年6月17日発行
底本の親本：「現代戯曲全集第十七巻」国民図書株式会社
　1926（大正15）年4月21日発行
初出：「現代戯曲全集第十七巻」国民図書株式会社
　1926（大正15）年4月21日発行
入力：門田裕志
校正：noriko saito
2011年2月19日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

「現代戯曲全集第十七巻」の跋に代へて

岸田國士

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　https://aohelp.club/
BiliBili　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/